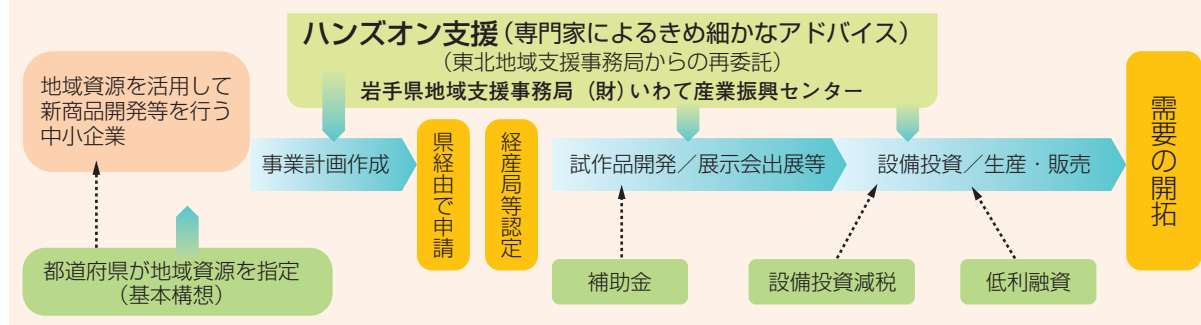


岩手の地域資源！ 全国へ飛び出そう！ 世界へはばたこう！ 岩手県地域支援事務局設置のお知らせ

地域の「強み」となりうる産地の技術、農林水産品、観光資源などの地域資源を活用した新商品・新サービスの開発・販売などに取り組む中小企業に対し、事業の構想段階から事業化まで一貫したハンズオン支援を実施するため、9月3日から当センターに「岩手県地域資源活用支援事務局」を設置し、きめ細やかな支援サポートを開始することにしましたので、お気軽にご相談ください。

センターホームページ <http://www.joho-iwate.or.jp/info/tiikishigen.html>

《中小企業地域資源活用促進法に基づく支援のスキーム》



中小企業地域資源活用促進法の認定を受けた中小企業等に対する主な支援措置
(域外市場を狙った新商品の開発・事業化に対する支援)

[補助金等]

- 地域資源活用売れる商品づくり支援補助金 (売れる商品づくり支援事業)
試作品開発、展示会出展等に係る費用の一部を補助。(補助率2/3)
- マーケティング等の専門家による継続的なアドバイス (ハンズオン支援事業)
- 中小機構が主催する商談会やアンテナショップに対する優先的な出展

[融資等]

- 政府系金融機関による低利融資 (中小公庫、国民公庫、商工中金)
- 信用保証協会の債務保証枠の拡大 (中小企業信用保険法の特例)
- 高度化融資
- 食品流通構造改善促進機構による債務保証等

[税制]

- 設備投資減税 (中小企業等基盤強化税制)
 - ・機械及び装置を取得した場合、取得価格の7%税額控除、または30%特別償却
 - ・機械及び装置をリースした場合、リース費用の総額の60%相当額の7%の税額控除



コーディネーター
たかし
佐々木 嶺

スタッフから ひと言

人生いろいろ 施策もいろいろ

上記のとおり9月3日から岩手県地域支援事務局としての活動をスタートしました。その他にも今年度は企業立地促進法に係る人材養成等事業や、「いわて希望ファンド」の造成・事業実施準備や新規施策が目白押し。従来は県事業の実施が大半でしたが、国から直接の補助・委託事業も増加傾向。来年度の予算検討も始まりましたが、県予算が厳しい中、財源を様々なところに求めてやりくり算段、サービスメニューの質を落とさず、いかに充実を図っていくかに日夜頭を悩ませている状況です。

一方で補助金は国が直接交付するものの、案件発掘、コーディネートのお手伝い、といった業務も増えてきました。国の事業、県の事業に「目端の利くヒト」は実に上手に施策を使い分けていたりしますが、普通は情報収集だけでも大変。該当する支援策が1つだけとは限らないので、事業規模、採択までの期間、申請手続きの難易、採択率等を勘案して「どの事業が一番使い勝手が良いか」の見極めが大事。そのあたりのコーディネートが支援機関の腕の見せどころ！？まずはお気軽にご相談下さいませ。

総合支援グループ 小原由香